

(別紙4(2))

事業所名グループホーム中野方めぐみ

目標達成計画

作成日: 平成 22 年 12 月 27 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】				
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間
1	2	自治会に入って地域の行事には参加しているが、それだけにとどまっている。	自治会の行事の参加だけでなく、グループホームとして認知症に対するケア等を地域の人たちに広報しながら、相談窓口として地域の核となり、日常的な交流を図っていく。	月2回の市の広報が配布されるので、月1回認知症や介護に関する情報、ホームの行事等を作成し、身近な地域の班長に広報と一緒に配布してもらう。地域の人が気軽に行事参加したり、介護の相談ができる場を設ける。 6ヶ月
2	35	災害時の訓練は行なっているが、食料の備蓄・災害時の寒さ対策等ははまだおこなっていない。	職員だけの誘導には限界があるので、自治会・地域住民・警察・消防等の連携をより一層の連携を図り、いざという時に備えた対策をしっかりと立て、食料等の備蓄や災害時に必要な毛布・備品等を確保しておく。	避難訓練等を行なう際は、地域住民にその旨をお知らせし参加してもらう。食料や毛布・電池等の災害時必要な物を備蓄し、万一の時はホームを地域住民の避難場所として活用してもらう。 6ヶ月
3				ヶ月
4				ヶ月
5				ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。